



ほいくえのわ

2021年11月7日（日）
10:00～12:00

株式会社Edulead（エデュリー）

【認可保育園】マロカル保育園

（さいたま市緑区東浦和5丁目27番4号）

【いい保育士って、どんな保育士？ いい保育って、どんな保育？】

☆子どもたちが”何を感じ、考えてるのか”を感じ取ろうとする

Eduleadでは「子どもたちの未来のストーリーを創る」という考えを共通に、各園での保育を行っています。子どもたちの主体性を大事にしているので、子どもたちが「何を感じているのかな」と感じとったり、ときには「何をしたい？」と問いかけることが大事だと考えています。

また、そのためには保育者自身がゆとりを持ってることが大事です。保育はとても奥が深く終わりが無い仕事なので夢中になることもあります。それでも自分自身やプライベート時間を大切にしてほしいです。そうやって、保育以外で得た経験が、子どもたちの多様な機会に繋がることもたくさんあると考えています。

☆大人のモノサシではなく「子どものモノサシ」で関わる

子どもたちが主体的であるには、大人側が子どもたちの機会や時間を保証することが大事だと考えています。例えば、公園でアリを観察している子がいたとして、帰る時間に「帰るよ！」と急かすのではなく、できる限りその子の観察の時間をつくらうとすることが大人側の役割の一つだと考えています。

【Eduleadが保育でこだわり大事にしていること】

☆"子どもたちの未来のストーリーを創る"

保育士は、かわいい子どもたちと接することができる仕事でありながら「未来の大人や社会をつくる」とても大事な仕事です。

Eduleadで特に大事にしているのは「子どもたちの主体性」です。誰一人おなじな子どもはいないので、本来は子どもの数だけストーリーがあります。自分だけのストーリーを歩いていくには、子どものうちから「やりたい！」「これが好き！」という気持ちを、大人側がしっかり育んでいくことだと考えています。

【私が参加します！】



私が園長を務めるマロカル保育園では「笑顔の和・輪・環」というスローガンを大事にしています。園長として、職場の雰囲気や職員の間人間関係をより良くしていくことが重要な役割だと思っています。

皆さんと一緒に「いい保育士ってなんだろう？」と考えることができるのを楽しみにしています。

（園長 山形美津子さん）